



壱岐高便り

第213号

発行責任者
桑原 鉄次



携帯サイトへ

長崎県立壱岐高等学校
[TEL] 0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

「励ましに感謝しながら」

教頭 田中 清



7月8日(土)、本校コモンホールで、壱岐高校同窓会総会が4年ぶりに対面で開催されました。本校は創立115周年目を迎え、今年4月までに23,826人の卒業生を輩出しています。その同窓生の方々の母校や在校生を思う気持ちの大きさを再認識しました。昨年も校歌や校訓の石碑の改修や陸上部インターハイ旅費補助など、様々な支援を頂いています。

ところで、校内を歩くと様々な言葉に出会います。同窓生の方々以外にも多くの方が本校に言葉を寄せてくれています。いくつか挙げてみます。

- 1) 誠実 「第41回卒業生一同 平成元年：事務室前玄関、女性の銅像台座」
- 2) 啐啄 「雛がかえろうとする時、卵の内から殻をつつくことを「啐」、母鳥が卵の外からつつくことを「啄」という。 8回生 豊島令隆様 中庭」
参考) 啐啄同時：そのタイミングは絶妙に一致する。
- 3) 四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか
4 みんなのためになるかどうか「小体育館前時計台 壱岐ロータリークラブ寄贈」
- 4) 志 「ソフトバンクホークス前監督 秋山 幸二氏：コモンホール前」
- 5) 伸展 「創立百周年記念 第22代廣瀬校長書 県立壱岐中学校第1回生植樹ソテツ横銅像台座」

職業柄、英訳してみました。1)Sincerity/Honesty 2)Timing is everything
3)Four Questions 4)Will 5)Progress

他にもありますが、これだけでも多種多様な励ましですね。さすが伝統校。多くの応援者・支援者がいます。有難いことです。

上記4)を引用させていただき、私から「Where there is a will, there is a way. 意志あるところに、方法はある。精神一到何事不成」。

いよいよ、「2023年 勝負の夏が始まる：第54回卒業生一同校門掲示」。



↑永田現会長より江田前会長へ感謝状贈呈

6/28(水)野球部壮行式



【結果】7/14(金) 壱岐4-2 諫早農業
7/16(日) 壱岐2-9 長崎日大
応援ありがとうございました!

7/2(日)ボランツーツリズムin壱岐
(ヒューマンハート部)

主催：壱岐市、壱岐島おこし応援隊



本校の海岸清掃やコンタクトレンズケース回収の活動について発表しました。また、海岸漂着物の現状と発生抑制などの環境問題について、グループディスカッションをしました。

6/28(水)生徒会執行部役員任命式



新生徒会長となった2年4組鳥巢美海さんを中心に、よりよい学校へ盛り上げてください!

7/3(月)~7/7(金)
インターンシップ



事業者の皆様、ありがとうございました。

7/1(土)インターンシップ事前研修



インターンシップに向けて、心構えや清潔感のある姿勢や挨拶、座り方、ビジネスマナーの基礎を楽しみながら学びました。お忙しい中講話をいただいた永田様、商工会の皆様、ありがとうございました。

7/3(月)壱岐高寺子屋(2年英語)



京都大学で出題された英作文の問題に、生徒たちはお互いに意見を出し合いながら取り組みました。



7/4 (火) 総合的な探究の時間 インタビュー会 (2学年)



一般社団法人吉崎みらい創りサイト様のご支援のもと、多くの事業者様との座談会を実施したり、訪問させていただいたりしました。ご協力に厚く御礼申し上げます。



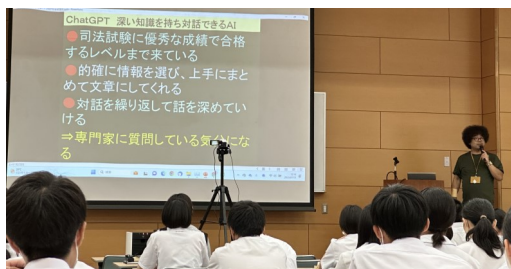
7/4(水)司法教育 (2年生「公共」)



長崎地方裁判所の職員の方々をお招きして、法教育を実施しました。裁判の仕組みや司法参加の意義について、理解を深めることができました。



7/13 (木) 情報モラル講話



鎮西学院大学非常勤講師でありメディアディレクターとして長年ご活躍されている西村文雄様に、SNSに潜む危険や、昨今話題のChatGPTについて、楽しく分かりやすく教えていただきました。

8月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

★：土曜学習・学校開放

1	火	校内学習会③ 上海中国語研修【中国語②③】(7/24~8/4) 島外巡検【歴史学②と①希望者】(7/31~8/4)	
2	水	校内学習会③	
3	木	校内学習会③	
4	金	校内学習会③	
5	土	全統マーク模試③ 公務員セミナー③ 九州国立歴史フォーラム【歴史学③】	
6	日	全統マーク模試③	
7	月		
8	火		
9	水	登校日(平和学習)	
10	木	学校閉庁日	
11	金	【山の日】学校閉庁日	
12	土	学校閉庁日	
13	日	学校閉庁日	
14	月	学校閉庁日	
15	火	学校閉庁日	
16	水		
17	木		
18	金	コース宿泊体験	
19	土	学校開放 コース体験入学	★
20	日	HSK(中国語標準検定)	
21	月	授業日 開始式 受納式 壱岐高テスト①②	
22	火	授業日 体育祭・文化祭特別時間割(~9/8) (壱岐高テスト②)	
23	水	授業日 体育祭・文化祭特別時間割 LHR:文化祭準備①②	
24	木	授業日 体育祭・文化祭特別時間割 種目説明	SC
25	金	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	SSW
26	土	GTEC(希望者)	
27	日		
28	月	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	
29	火	授業日 体育祭・文化祭特別時間割	
30	水	体育祭予行	
31	木	体育祭設営	

6月28日(水)、中国駐長崎総領事ご来校!

本県は歴史的に中国との関係が深いために、主に主要都市に設置される総領事館が特別に設置されています。先進的に中国語教育を行っている本校に、張大興総領事は以前から関心を持たれておりました。学校生活や壱岐について中国語で紹介したり、総領事に伺った貴重なお話に対し、積極的に質問をしたりすることができました。



7月14日(金)、第2回コース交流会実施!

今年から勝本漁協様のご厚意により、辰の島へクルージングに招待していただけることになりました。残念ながら強風のため欠航となってしまいましたが、漁協の小畑様より講話をいただいたり、串山海水浴場に行ったり、楽しいひと時を過ごし、友好を深めました。



↑集合写真撮影

Q & A どうして東アジアコースができたの?

2002(平成14)年11月、「原の辻遺跡」が「国特別史跡」に指定されました。日本人のルーツを知るうえで大変重要な有形文化財(建造物・美術工芸品など)が「国宝」、遺跡や史跡が「国特別史跡」と呼ばれます。「国特別史跡」は全国に62件しかありませんが、そのうちの1件が何と「原の辻遺跡」なのです。この榮譽を受けて翌2003(平成15)年、貴重な史跡を活用して歴史学を専門的に学べる「原の辻歴史文化コース」が誕生しました。その後、中国語専攻が加わり、2010(平成22)年に現在の「東アジア歴史・中国語コース」となります。

